



すぎ 杉っ子

令和8年5月18日 発行
学校だより 第2号
射水市立小杉小学校
TEL 0766-55-1055
E-mail kosugi-e@imizu.ed.jp

読書のすすめ

校長 前橋 真佐美



新聞のコラムの中で、世界中で子どもの本を通しての国際理解を深めるための記念日「国際子どもの本の日」（4月2日）があること、作家サマセット・モームの言葉「読書の習慣を身に付けることは、人生のほとんどすべての不幸からあなたを守る、避難所ができることである」と紹介されていました。

また、江戸末期の儒学者、佐藤一斎は「学を為す、故に書を読む」と言っています。“学”は“人間学”のことで、「読書とは、人間形成のためである」。とはいえ、読むだけではだめで、実践、行動に結び付いてこそその読書になることが大切であるのは言うまでもありません。理想とする自分を創ることもつながる読書は、大切な時間だと感じます。

本校は今年度より2年間、富山県小学校教育研究会の国語科の推進校として、県内に国語科を中心とした学習について発信していきます。現在学校では先生方が部会に分かれ、授業づくりとともに、学習を支える土台作りについても取り組んでいます。その一つとして、言葉を豊かにする読書活動を推進することを考えました。学校の図書室には約1万4千冊の本があるので、図書館司書と協力して各学年にお勧め本を選び出したり、先生たちがお気に入りの本を紹介したりすることを計画中です。子供たちの読書の量と質を上げ、語彙を増やしたり言語感覚を広め深めたりすることをねらっています。

学校でも毎朝読書の時間をとっていますが、家庭での読書は、子供にとって特別な安心感と喜びにつながります。短い時間でもかまいませんので、ぜひご家庭でも一緒に本を開き、読書の時間を楽しんでいただければと思います。読み聞かせ、子供に読んでもらう、それぞれが好きな本を読んだ後「どんなところがおもしろかった？」と声をかけるなど、様々なかたちでかまいません。秋には親子読書として、ご家庭での様子を伺うことも計画しています。お子さんとのふれ合いに本を交えて、心を癒やし力を養うことにつながることを願っています。

学校ボランティアさんといっしょに!!

4月17日(金)、第1回学校運営協議会において、市教委より任命された委員の方に学校運営方針(4ページに添付)を承認していただきました。コーディネーターのご苦勞によって、学校支援ネットワークの活動も始まりました。先日は2年生の野菜苗植に4名、1年生の朝顔種植に3名のボランティアの方に来ていただきました。子供たちの様子を見守りながら、困ったときに声をかけたり一緒に活動をしたりしてもらうことで、学習がより充実したものになります。同時に、人と関わる力が育まれます。学校、子供を見守り支えていただいていると実感しています。



【早く芽がでますように】



【早く実がでますように】

学習参観、引き渡し訓練 ありがとうございます

4月24日(金)、1限に1～3年生の学習参観、2限に学年・学級懇談会、3限に4～6年の学習参観を行いました。多くの保護者の方にお子様の学習の様子を参観いただきました。また、午後からは、大きな自然災害や事件、事故が発生した場合等の緊急時に、お子様を安全、確実に保護者に引き渡すことができるよう、引き渡し訓練を行いました。どの家庭も時間内に迎えに来ていただき、スムーズに引き渡すことができました。ご協力をありがとうございました。

保護者の皆様からの感想より

- ・「あいうえお」から始まるものの名前で、いろいろな回答が出てきましたが、おもしろ回答も先生が笑いを交えて上手にまとめていたので素晴らしいと思いました。(1年)
- ・ふきのとうの音読を劇のように見られました。ひとりひとりの表現がより分かりやすく感じることができて嬉しかったです。(2年)
- ・子供たちが「何？」と聞いたことに対して分かりやすく説明されており、言葉回しなど母親としても勉強になりました。(3年)
- ・子供が間違えても、先生や友達が「ナイスライ！」と言ってくれて発表しやすい環境だったと思います。(4年)
- ・象形文字クイズはなかなか難しかったです。子供たちも授業を楽しそうに受け、活気があってよかったです。(5年)
- ・線対称な物をカメラで撮影し、算数の授業がとても楽しくなっていました！(6年)
- ・言葉遊びがとても楽しそうでした。遊びながら言葉を学べるのがよかったです。(かがやき)



【グループで音読発表】



【タブレットで調べ学習】



【引き渡し訓練】

1年生を歓迎し、新縦割り班集合!運動会も一致団結!!

5月1日(金)色団結成集会を行いました。始めに1年生が、毎朝6年生に教えてもらいながら練習した校歌の1番を、堂々と元気よく披露し、みんなから大きな拍手をもらうことができました。次に、全校で校歌をさらに気持ちを込めて歌った後、1年生が自分の縦割り班の列に入り、今年度の色団メンバーがそろいました。そして、各色団の前で、6年生が色団コールを紹介。どの団も、短い時間でアイデアいっぱいの気合いのこもったコールで、下級生もみんな笑顔になりました。最後に、縦割り班ごとに清掃場所へ移動し、自己紹介をしました。今年度の児童会スローガン「笑顔と元気いっぱい!進んで話して“こう動”あふれる杉っ子へ」、スポーツフェスタスローガン「一致団結 笑顔あふれるスポーツフェスタ」のもと、一人一人が自分の目当てをもって、からだ名人、話し合い名人、幸せ名人を目指して取り組み始めています。



【1年生の校歌披露】



【あなたの班は
こっちだよ】

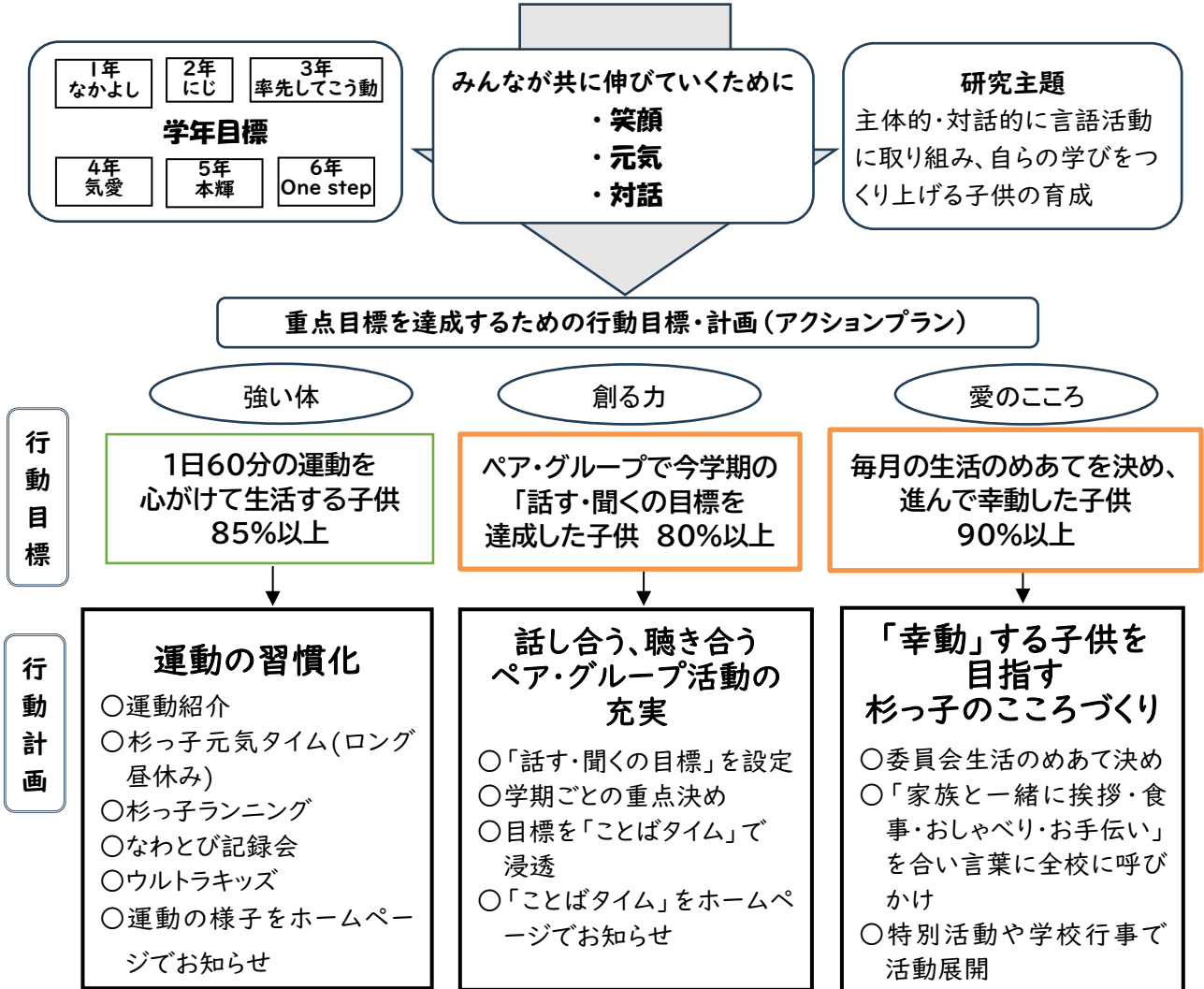


【縦割り班で自己紹介】

こんな杉っ子をめざします

本年度は、以下の目標や行動計画（アクションプラン）の下、教職員が一丸となって取り組みます。7月上旬、行動目標が達成されているか保護者の皆様に評価アンケートのご協力をお願いします。


学校教育目標 「強い体」「創る力」「愛のこころ」を兼ね備え、たくましく生きる子供の育成
重点目標 笑顔と元気、対話で学び、進んで“こう動”～「行動」「考(口)動」「幸動」～
本年度の目指す子供の姿 体を使って、対話し考えて、well-being を目指して行動する子供



令和8年度 射水市立小杉小学校グランドデザイン

射水市教育理念	豊かな人間性と創造性を備えた、たくましい人材の育成、射水市を担い、様々な分野で活躍できる人づくり
学校教育目標	「強いからだ」「創る力」「愛のこころ」を兼ね備え、たくましく生きる子供の育成
重点目標	笑顔と元気、対話で学び進んで“こう動” ～「行動」「考(口)動」「幸動」～

目指す子供像




- ・(体)・・・**強いからだ** 元気に遊んだり運動したりする子供
- ・(知)・・・**創る力** しっかり考え、進んで表現する子供
- ・(徳)・・・**愛のこころ** 仲よく、思いやりのある子供

行 動・・・からだを使って行動

考(口)動・・・自分たちで対話しながら考えて行動


幸 動・・・Well-beingを目指して行動

目指す教師像

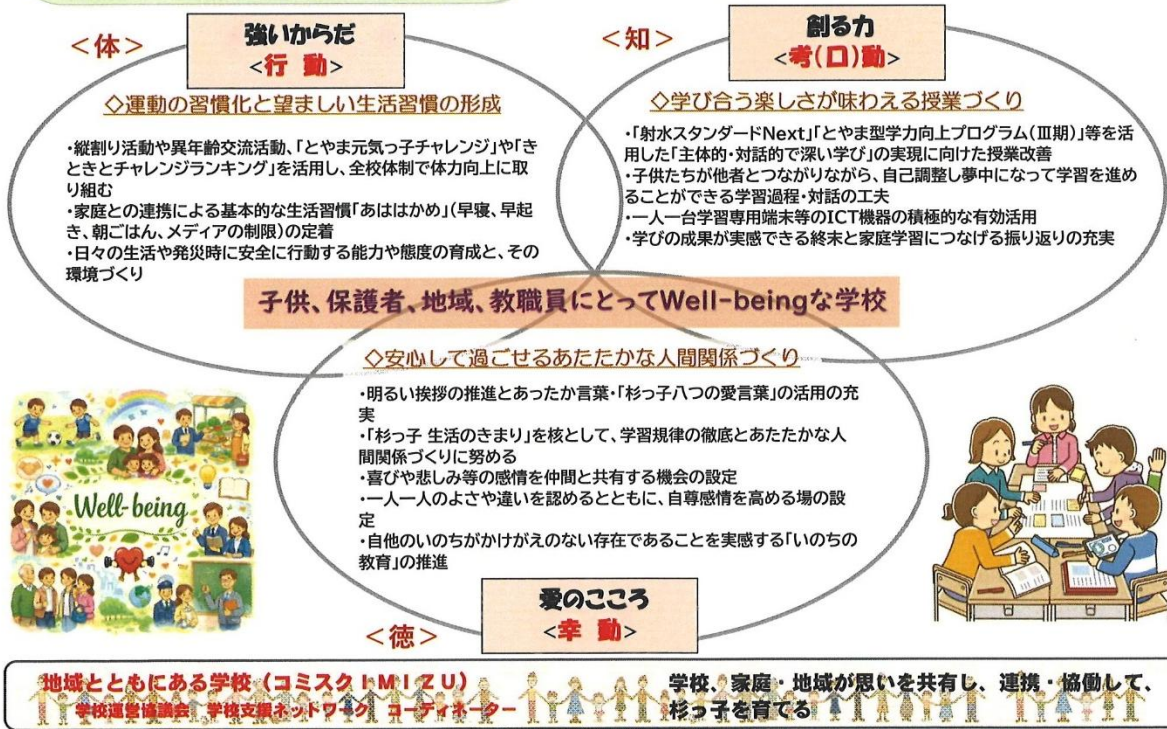


- ・確かな指導力をもつ教師
- ・教職に対する情熱と豊かな人間性をもつ教師
- ・保護者や地域住民に信頼される教師
- ・子供の姿や成長に学び、子供と共に学ぶ教師
- ・協働し、組織的に動く教師
- ・自らのWell-beingを体現する教師

目指す学校像



- あ あいさつが響き合う学校
- い いのちを大切にす学校
- う 運動をがんばる学校
- え 笑顔いっぱいの学校
- お 思いやりの輪が広がる学校



特別支援教育の充実

- ・個別の指導計画・個別の教育支援計画の作成と効果的な活用
- ・ユニバーサルデザインの視点からの授業づくり
- ・障害の状態や特性に応じたICT機器の活用
- ・校内委員会や校内教育支援委員会による、適切な学びの場の選定
- ・専門機関や外部機関との連携

郷土への愛着、幼小連携、小中連携

- ・郷土への誇りと愛着を育む活動の推進
- ・学校行事の公開と地域行事への参加
- ・系統性と連続性のある幼小中一貫教育の推進(架け橋期の教育の充実、義務教育9年間を見通した教育課程の充実等)
- ・学校運営協議会、学校支援ネットワークの充実

働き方改革

- ・教育課程等の工夫による教員の負担軽減
- ・毎週のチャレンジデー、年間25回のチャレンジデーの設定と有効活用
- ・出勤時間の管理を行い、働き方の見直しと意識改善
(時間外在校等時間 30h/月、360h/年)
- ・校務支援ソフトやあんしんメール等の効果的な活用(校務のDX化)
- ・学校支援ネットワークとの協力体制の構築